

# スポーツ推進委員だより



平成26年9月発行  
第29号  
桶川市スポーツ  
推進委員連絡協議会

## ファミリーニュースポーツフェスティバル

8月3日(日)桶川西小学校で、小学生と保護者を対象にしたニュースポーツのイベントを行いました。当日は朝から夏の日差しが照りつける暑い日になりましたが、26人の親子が参加して夏休みの半日を元気に過ごしました。今年新しく取り入れた行事で、種目はグラウンドでディスクゴルフとグラウンド・ゴルフ、体育館でラダーゲッター、室内ソフトペタンク、スポーツ吹矢の5種目を行いました。どれも初めてでも気軽に楽しめる競技で、みんな上手にこなしていました。参加カードに成績に応じたスタンプを押してもらおうとうれしそうでした。

また、最後にはちよっぴりおみやげも手にし、笑顔で帰って行きました。暑い中、皆さんお疲れさまでした。

次回は12月14日(日)加納小学校でファミリーニュースポーツフェスティバルを予定しております。多くの参加をお待ちしております。



## 新任・退任紹介

平成26年度から教育委員会生涯学習スポーツ課からスポーツ振興課になり、坂田課長と横山主任が新たに着任され初田主事と3人体制になりました。推進委員のメンバーも4人が退任され、あらたに5人の方々が委嘱されました。

野武 久子さん (10期20年)

新谷 眞知子さん (9期18年)

篠田 裕美さん (2期4年)

小柳 律子さん (2期4年)

みなさん率先して行事に取り組んでいただきました。ありがとうございます。

新メンバーの今後の活動の抱負を掲載します。

谷島 滋

今年度よりスポーツ推進委員になりました谷島滋です。

市民の方々のスポーツ活動をサポートし共に楽しみながら参加していきたいと思えます。よろしくお願ひします。

山田 智弘

今年からスポーツ推進委員を努めさせていただきます山田です。多くの方達がスポーツに親しみ、交流を深められるように、桶川市のスポーツ推進のお役に立てればと思っております。よろしくお願ひいたします。

雨宮 秀明

今年の4月からスポーツ推進委員として活動しておりますが、初めて体験することばかりでとても新鮮な気持ちです。推進委員としての活動を通じて地域のみなさんとの交流を深め、スポーツの楽しさや大切さを少しでも伝えられたらいいなと考えています。よろしくお願ひいたします。

米山 由来

はじめまして、新任スポーツ推進委員の米山由来です。初めてのことばかりで、慣れるまでに時間がかかりそうですが、出来る限り頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。

清水 大輔

今年からスポーツ推進委員に命ぜられました清水大輔と申します。

桶川市のスポーツの推進に貢献できるよう頑張っていきます。分からないことばかりですが、どうぞよろしくお願ひします。



教育委員会スポーツ振興課  
初田主事・坂田課長・横山主任



スポーツ推進委員  
谷島さん・清水さん・米山さん・雨宮さん・山田さん

## 平成26年度

### 総会・実技研修会

4月20日(日) 桶川サン・アリーナに於いて午前  
は普通救命講習の実技研修会、午後は総会を行いま  
した。私たちは万が一の時に備えて年度初めの研修  
会で救命処置の方法を研修しています。傷病者の発  
見から、心肺蘇生、AEDの使用までをマネキンを  
使って実際に行う事で、本番の時に対応が出来るよ  
うに備えています。初めて実技をした新人推進委員  
の方々から、実際に行うのと見たり聞いたりしてい  
たのでは、まったく違うとの感想がありました。  
いざという場合に自信を持って対処できるように今  
後も実施していきます。



普通救命講習 実技研修会

## 関東スポーツ推進委員

### 研究大会

6月13日(金)、14日(土) 群馬県にて開催。桶  
川市からは、大沼会長、岩田、岩崎、藤井、中村の  
5名が参加いたしました。初日は群馬県総合スポー  
ツセンターに於いて開会式がおこなわれ、翌日は第  
2分科会として、渋川市の群馬県総合スポーツセン  
ター伊香保リンク周辺の伊香保森林公園をハイキン  
グし自然を満喫してきました。

初日の基調講演は、多種目のアスリート達にシ  
ューズを作成した、三村 仁司氏の演題「世界の選手  
に愛されるシューズ作り」でした。有名な選手、そ  
してメダリスト達とシューズを作る過程で三村氏が  
感じた、選手やその指導者達の熱心なお話を聞くこ  
とができました。足を見れば、その選手の筋肉の弱  
い箇所が解るなんてすごいことです。1足のシ  
ューズに人生を込めた職人の拘りを感じました。



## 南部支部北地区スポー ツ推進委員研修会

6月7日(土) 鴻巣市総合体育館において鴻巣市  
スポーツ推進委員連絡協議会主管により開催されま  
した。

上尾市・桶川市(16名)・北本市・鴻巣市計46名  
の参加で行われました。  
「スポーツ推進委員が生み出す地域スポーツと地域  
活性化」をテーマに各市からの発表があり、桶川市  
からは田坂めぐみ氏が「多世代、多種目のスポーツ  
の交流を通して地域の活性化につなげていく」をテ  
ーマに発表しました。

また功労者表彰に桶川市より3名のスポーツ推進  
委員が表彰されました。  
午後からは、ラジオ体操、カローリングの実技研  
修が行われラジオ体操は一つ一つの動きを確認しな  
がら体操をしました。

カローリング  
は、氷上で行う  
カローリングをフ  
ロアーで手軽に  
出来るように考  
えられたスポー  
ツで老若男女問  
わず楽しめるス  
ポーツでした。



## 南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会 野外活動指導者研修会

7月26・27日の2日間、北本市スポーツ推進委員連絡協議会主管による野外活動指導者研修会（参加者31名）が開催されました。

研修会場となった群馬県太田市市民パークゴルフ場でパークゴルフを体験しました。芝でおおわれたコースをクラブでボールを打ちカップインするまでの打数を競い合うスポーツで、晴天の中、他市の方とメンバーを組み交流を深め競い合いながら個人賞、団体賞、を目指し、ホールインワン賞も出る等大いに盛り上がりました。

2日目は、谷川岳の一ノ倉沢での3時間余りのハイキングで途中から雨が降るなど天気の変わりやすい1日でした。



## シルバー ニュースポーツ教室

5月13日から7月1日まで毎週火曜日午後1時30分から全8回、桶川サン・アリーナに於いて行われました。ミニバレー、室内グラウンド・ゴルフ、ク

ロリティー、ラダーゲッター、ディスクゴルフにスポーツ吹き矢が加わって6種目となりました。初めての体験に緊張したり、挑戦すれば意外に出来るという自信を持ちたり、上手くなってもっと楽しみたいなど様々な思いで取り組んでいたようです。梅雨時の蒸し暑さの中ではありませんでしたが、30名あまりの参加者の方は毎回元気に集合し、互いに声を掛け合い、競い合い、時には歓声を上げながらスポーツを楽しんでいました。これをきっかけに、大会や次回の教室など周りの方達を誘って一緒に参加してくれることを期待したいと思えます。

9月21日(日)シルバークリエーション大会があります。奮って参加してください。



## ミニバレー教室

今年も「前期」5月12日から6月16日(毎週月曜日)7時30分から全6回桶川サン・アリーナ(サブアリーナ)参加者19名・後期」6月19日から7月24日(毎週木曜日)7時から全6回桶川東中学校体育館に於いて参加者15名でミニバレー教室が開催されました。初回はルール説明・模範試合から始まり、パス練習・サーブ練習・アタックの練習を重ねチーム分けをして試合をしました。

今回は小学生・中学生の親子も参加して頂き、初めは戸惑いながらする場面もありましたが、すぐに慣れミニバレーの特色である、誰でも手軽に出来る「出会い・ふれあい・わかちあい」のスポーツということを実感することが出来ました。ミニバレーのボールの球道は意外な変化を生みその意外性がゲームでゲームをしている姿を多く見ることが出来ました。またの参加をお待ちしております。



## パノラマ台 シニア初心者バスハイク

6月22日(日) 桶川駅西口に集合し、参加者78名と推進委員9名の計87名で無事、予定の7時にパノラマ台へ向けて出発致しました。この日はあいにくの雨でスタートし、現地に着くころには上がることを期待して向かいました。

現地へ到着しましたが、天候は回復せず、悪天候の中での散策となりました。

予定していたパノラマ台への散策は皆様の安全を考慮したうえで断念し、精進湖自然観察遊歩道を歩くことにしました。その後、道の駅なるさわにて昼食とおみやげなどで休憩をとり、怪我や体調不良など大きな事故もなく無事戻り、16時頃に少し早い桶川到着となりました。

天候不十分の為、参加者の方々にとっては高所から見下ろし青々とした山々や木々、湖などの景観を楽しむようなものとはなりませんでしたが、次回



## 尾瀬沼市民ハイキング

7月13日(日)尾瀬沼市民ハイキングを行いました。8歳のお子さんから78歳のシニアの方まで幅広い年齢層の78名、事務局からは2名、スポーツ推進委員からは8名の参加で桶川駅を6時頃出発しました。途中休憩を取りながら、10時半頃御池駐車場に着きました。シャトルバスに乗り替え、沼山峠入口から小雨降る中、ハイキングへ出発しました。沼山峠展望台から尾瀬沼ビジターセンターまでの木道からはワタスゲが真っ白に一面に広がり、ニッコウキスゲの黄色も所々に顔を出し、ヒオウギアヤメが紫色を添え、例年はないほど多くの花や木の自然の美しさや和やかな鳥のさえずりに癒されました。尾瀬沼ビジターセンターで昼食をとり、ゆっくりと歩き、カメラに景色を収めながら沼山峠入口へと戻りました。小雨の中でしたが無事帰路に着くことが出来ありがとうございます。またのご参加をお待ちしております。



## 編集後記

今年の夏は異常な暑さでしたが、上半期の行事も無事に終了しました。下半期の行事も多数予定しており、皆様のご参加をお待ちしております。

編集委員：岩田真一、田坂めぐみ、長島房子、山下

智弘、天沼好弘、小池尚道、木村恭子、清水大輔